

2 個別労働紛争のあっせん

(1) 概 況

個々の労働者と事業主との間の労働関係に関する紛争について、当事者の申請に基づいてあっせんを行っている。

平成30年度は、新規申請が5件で、労働者からの申請が4件、使用者からが1件であった。

取り扱った6件中、5件が終結した。その内訳は、解決2件、打切1件、不参加2件であった。

第1表 取扱件数

年度	区分	前年度 繰越	新規申請			合計	処理状況	
			労働者	使用者	計		終結	繰越
28年度		1	8		8	9		
29年度			8		8	7	1	
30年度		1	4	1	5	5	1	
計		2	20	1	21	21	2	

第2表 申請内容内訳（新規申請分）

区分	年度	28年度		29年度		30年度		合計	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
解雇・退職強要・雇止め		2	12.5%	5	55.6%	2	28.6%	9	28.1%
配置転換、出向・転籍		2	12.5%					2	6.3%
復職									
懲戒処分		2	12.5%					2	6.3%
退職		2	12.5%			1	14.3%	3	9.4%
勤務延長、再雇用									
その他経営又は人事									
賃金未払				1	11.1%			1	3.1%
賃金増額									
賃金減額		1	6.3%					1	3.1%
一時金		1	6.3%					1	3.1%
退職一時金									
解雇手当									
休業手当		1	6.3%					1	3.1%
諸手当									
その他賃金									
年金(企業年金・厚生年金等)									
労働契約									
労働時間									
休日・休暇									
年次有給休暇									
育児休業・介護休業									
時間外労働									
安全・衛生									
福利厚生制度									
社会保険									
労働保険									
その他の労働条件等									
セクハラ									
パワハラ・嫌がらせ		5	31.3%	3	33.3%	2	28.6%	10	31.3%
その他						2	28.6%	2	6.3%
計		16	-	9	-	7	-	32	-

(注) 1件の申請で複数の区分に該当する場合、それぞれの区分に計上しており、第1表の新規申請の件数の計とは一致しない。

第3表 終結処理区分

区分	年度	28年度		29年度		30年度		合計	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
終結	不開始								
	不参加	3	33.3%	3	42.9%	2	40.0%	8	38.1%
	打切	3	33.3%	1	14.3%	1	20.0%	5	23.8%
	取下	1	11.1%					1	4.8%
	解決	2	22.2%	3	42.9%	2	40.0%	7	33.3%
	合計	9	—	7	—	5	—	21	—
翌年度繰越			—	1	—	1	—	—	—

(2) 取扱事件一覧

(前年度からの繰越)

事件番号	受付日	申請区分	申請事項	処理結果	あつせん期日	終結日	あつせん員		
						処理日数	公	労	使
30(個)257号 宿泊業・飲食サービス業	30.3.23	労	雇止め理由の説明	不参加		30.5.7	川田	武政	加藤
						46日			

(新規受付)

事件番号	受付日	申請区分	申請事項	処理結果	あつせん期日	終結日	あつせん員		
						処理日数	公	労	使
30(個)258号 サービス業	30.8.27	労	離職理由の変更	不参加		30.9.14	鶴岡	池澤	西山
						19日			
30(個)259号 医療・福祉	30.9.7	使	従業員との関係改善	解決	30.10.29	30.10.29	川田	岡林	三宮
						53日			
31(個)260号 医療・福祉	31.1.7	労	嫌がらせで休職を余儀なくされたことに対する経済的補償等	打切	31.3.25	31.3.25	鶴岡	小野川	加藤
						78日			
31(個)261号 建設業	31.1.24	労	不当解雇に対する経済的補償等	解決	31.2.18	31.2.18	藤原	池澤	西山
						26日			
31(個)262号 医療・福祉	31.3.26	労	退職強要や上司の発言による精神的苦痛への損害賠償等	繰越			川田	岡林	長瀧

- (注) 1 事件番号は、暦年+通し番号
 2 処理日数は、受付日から終結日までの日数